

総合計画の 各施策と SDGsの関係



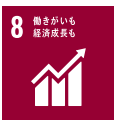
総合計画の各施策とSDGsの関係

SDGs（持続可能な開発目標）は、すべての関係者の役割を重視し、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、17のゴール及び細分化された169のターゲットから構成されています。

すべての市民が快適を実感できるまちを目指す本市において、SDGsの理念「誰一人として取り残さない、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現」は、市政推進においても大変意義深いものであることから、17のゴールに照らして総合計画の各施策を推進することとします。

なお、国際的な地方自治体の連合組織であるUCLG（United Cities and Local Governments）は、SDGsのゴールに対する地方自治体の果たし得る役割を、以下のとおり整理しています。

ゴール	ゴールの内容と自治体行政の役割
 1 貧困をなくそう	【ゴール1】あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる 自治体行政は貧困で生活に苦しむ人々を支援する上で最も適したポジションにいます。各自治体において、すべての市民が必要最低限の暮らしを確保することができるよう、きめ細やかな支援策が求められています。
 2 飢餓をゼロに	【ゴール2】飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する 自治体は土地や水資源を含む自然資産を活用して農業や畜産などの食料生産の支援を行うことが可能です。そのためにも適切な土地利用計画が不可欠です。公的・私的な土地で都市農業を含む食料生産活動を推進し、安全な食料確保に貢献することもできます。
 3 すべての人に健康と福祉を	【ゴール3】あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する 住民の健康維持は自治体の保健福祉行政の根幹です。国民皆保険制度の運営も住民の健康維持に貢献しています。都市環境を良好に保つことが住民の健康状態の維持・改善に必要であるという研究も報告されています。
 4 質の高い教育をみんなに	【ゴール4】すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する 教育の中でも特に義務教育等の初等教育においては自治体が果たすべき役割は非常に大きいといえます。地域住民の知的レベルを引き上げるためにも、学校教育と社会教育の両面における自治体行政の取組は重要です。
 5 ジェンダー平等を実現しよう	【ゴール5】ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化（エンパワメント）を行う 自治体による女性や子ども等の弱者の人権を守る取組は大変重要です。また、自治体行政や社会システムにジェンダー平等を反映させるために、行政職員や審議会委員等における女性の割合を増やすのも重要な取組といえます。
 6 安全な水とトイレを世界中に	【ゴール6】すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する 安全で清潔な水へのアクセスは住民の日常生活を支える基盤です。水道事業は自治体の行政サービスとして提供されることが多く、水源地の環境保全を通して水質を良好に保つことも自治体の大事な責務です。
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	【ゴール7】すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する 公共建築物に対して率先して省エネや再エネ利用を推進したり、住民が省／再エネ対策を推進するのを支援する等、安価かつ効率的で信頼性の高い持続可能なエネルギー源利用のアクセスを増やすことも自治体の大きな役割といえます。

ゴール	ゴールの内容と自治体行政の役割
	【ゴール 8】包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する 自治体は経済成長戦略の策定を通して地域経済の活性化や雇用の創出に直接的に関与することができます。また、勤務環境の改善や社会サービスの制度整備を通して労働者の待遇を改善することも可能な立場にあります。
	【ゴール 9】強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る 自治体は地域のインフラ整備に対して極めて大きな役割を有しています。地域経済の活性化戦略の中に、地元企業の支援などを盛り込むことで新たな産業やイノベーションを創出することにも貢献することができます。
	【ゴール 10】各国内及び各国間の不平等を是正する 差別や偏見の解消を推進する上でも自治体は主導的な役割を担うことができます。少数意見を吸い上げつつ、不公平・不平等のないまちづくりを行うことが求められています。
	【ゴール 11】包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する 包摂的で、安全、レジリエントで持続可能なまちづくりを進めることは首長や自治体行政職員にとって究極的な目標であり、存在理由そのものです。都市化が進む世界の中で自治体行政の果たし得る役割は益々大きくなっています。
	【ゴール 12】持続可能な生産消費形態を確保する 環境負荷削減を進める上で持続可能な生産と消費は非常に重要なテーマです。これを推進するためには市民一人ひとりの意識や行動を見直す必要があります。省エネや3Rの徹底など、市民対象の環境教育などを行うことで自治体はこの流れを加速させることが可能です。
	【ゴール 13】気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる 気候変動問題は年々深刻化し、既に多くの形でその影響は顕在化しています。従来の温室効果ガス削減といった緩和策だけでなく、気候変動に備えた適応策の検討と策定を各自治体で行うことが求められています。
	【ゴール 14】持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する 海洋汚染の原因の8割は陸上の活動に起因していると言われています。まちの中で発生した汚染が河川等を通して海洋に流れ出ることがないように、臨海都市だけでなくすべての自治体で汚染対策を講じることが重要です。
	【ゴール 15】陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する 自然生態系の保護と土地利用計画は密接な関係があり、自治体が大きな役割を有するといえます。自然資産を広域に保護するためには、自治体単独で対策を講じるのではなく、国や周辺自治体、その他関係者との連携が不可欠です。
	【ゴール 16】持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する 平和で公正な社会を作る上でも自治体は大きな責務を負っています。地域内の多くの市民の参画を促して参加型の行政を推進して、暴力や犯罪を減らすのも自治体の役割といえます。
	【ゴール 17】持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する 自治体は公的 / 民間セクター、市民、NGO / NPOなどの多くの関係者を結び付け、パートナーシップの推進を担う中核的な存在になり得ます。持続可能な世界を構築していく上で多様な主体の協力関係を築くことは極めて重要です。

▼本計画の各施策とSDGsの17のゴールとの関係

施策 番号	基本 目標	施策 目標	施策	1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
1	1 安全・安心なまちづくりへの挑戦	1	自然環境の保全と整備						●
2			緑化の推進						
3		2	廃棄物処理対策の推進						
4			地球環境の保全						●
5		3	住宅の供給						
6			都市公園の整備と活用						
7			地域特性を生かした土地利用の推進						
8			上下水道施設の整備			●			●
9		4	幹線道路網の整備						
10			安全で快適な道路環境の整備						
11			公共交通の充実						
12		5	防災体制の確立						
13			消防・救急・救助体制の充実						
14			交通安全対策の推進			●			
15			暮らしの安全確保						
16	2 やすらなまちづくりへの挑戦	1	結婚・出産・子育て支援の充実			●		●	
17			ひとり親家庭等の福祉の充実	●	●	●	●	●	
18		2	地域包括ケアシステムの構築			●			
19			生きがいづくりと社会参加の支援			●	●		
20		3	障害のある人への生活支援と社会参加の促進			●	●		
21		4	地域福祉の充実	●	●	●			
22		5	健康づくりの推進		●	●			
23			医療サービスの向上	●		●			

施策 番号	7 人や国・地域間の 平等な開発	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくらう	10 人や国の平等を 全うしよう	11 安全な国づくり まちづくり	12 自然と調和 つくる責任	13 気候変動に 適応する	14 海の豊かさ を守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
1					●		●	●	●		●
2									●		●
3					●	●	●				●
4	●						●	●	●		●
5					●						●
6					●						●
7			●		●						●
8			●		●		●	●			●
9			●		●						●
10			●		●						●
11			●		●						●
12					●		●				●
13					●						●
14					●						●
15					●					●	●
16		●		●						●	●
17		●		●						●	●
18				●						●	●
19		●									●
20		●		●	●					●	●
21				●	●					●	●
22											●
23											●

序
論基本
構想基本
計画

序

1

2

3

4

5

まち未来創生戦略

S
D
G
s

資料編

施策 番号	基本 目標	施策 目標	施策	1 子育て 支援	2 食料・ 環境	3 すべての人に 健康と福祉を	4 教育の質の向上を めざす	5 ジェンダー平等を 実現しよう	6 気候変動に 適応する
24	3 ひとびとの 挑戦	1	幼児教育・保育の充実	●	●	●	●	●	
25			義務教育の充実	●	●	●	●	●	
26			青少年の健全な育成			●	●		
27		2	生涯学習の推進				●		
28			スポーツ・レクリエーション 活動の推進			●			
29		3	歴史文化遺産の保全と活用				●		
30			芸術文化活動の振興				●		
31		4	人権教育・啓発の推進	●			●	●	
32			男女共同参画社会の形成					●	
33	4 にぎわいの 挑戦	1	農林生産基盤の整備と担い手 の育成		●				
34			農業経営の安定化と地産地消 の推進		●				
35		2	水産業基盤の整備						
36		3	観光基盤の活用						
37			観光PRの充実						
38		4	商業の活性化と工業の振興						
39	5 ふるさと の挑戦	1	地域コミュニティ活動の推進						
40			市民参加と連携・協働のまち づくり					●	
41		2	シティプロモーションの推進						
42			国際交流・国内交流・地域交流 の推進				●		
43		3	行財政改革の推進（行政改革 大綱）						
44			簡素で効率的な組織づくりと 人材育成						
45			公共施設の適正管理と整備						
46			情報化の推進						
47			広域行政・広域連携の推進						

施策 番号	7 気候変動に 適応する	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と 技術革新の 振興	10 人や国の 平等	11 住み続け るまちづくり	12 資源の 有効利用	13 気候変動に 適応する	14 海の豊かさ を増やす	15 陸の豊かさ をを守る	16 平和と 公正な社会	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
24				●		●				●	●
25				●		●				●	●
26											●
27											●
28											●
29					●						●
30											●
31				●						●	●
32		●		●						●	●
33			●						●		●
34		●	●								●
35		●	●					●			●
36		●									●
37		●									●
38		●	●		●						●
39					●						●
40					●						●
41		●	●		●						●
42		●		●	●						●
43					●					●	●
44					●					●	●
45					●					●	●
46					●					●	●
47					●					●	●

序論

基本構想

基本計画

序

1

2

3

4

5

まち未来創生戦略

SDGs

資料編

